



# 機能の概要

## リスク影響度のエンゲージメントスコア (ARI-16372)

一般提供予定: 2022 年 11 月

# リスク影響度のエンゲージメントスコア

## 説明

- リスク影響度の要因として、コントロールに基づくエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトの固有リスクと残存リスクが追加されます。

## メリット

- サプライヤとの取引の全体的なリスクをよりの確に把握できるようになります。
- 拡張された影響度スコアによって、バイヤーがリスクを意識した購買プロセス (SAP Ariba の Guided Buying 機能など) でより適切な判断を下せるようになります。

## ユーザー

- バイヤー

## イネーブルメントモデル

- 自動的に有効

## 対象ソリューション:

- SAP Ariba Supplier Risk

# 前提条件、制限事項、注意事項

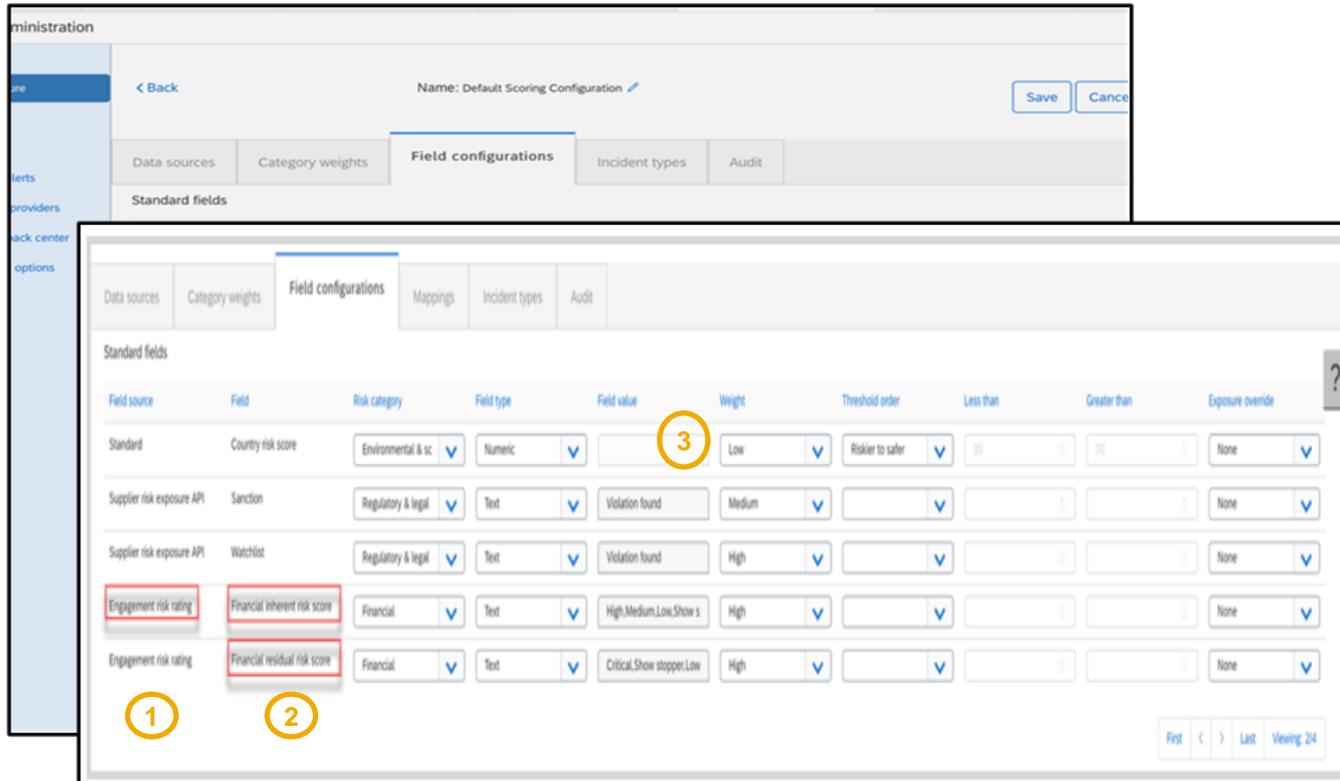
## 前提条件

- サイトが、コントロールに基づくエンゲージメントリスクアセスメントプロジェクトを使用できるように設定されている必要があります。
- サイトが、リスク領域値に基づいてサプライヤレベルの固有および残存リスクを計算できるように設定されている必要があります。
- リスク影響度の設定をカスタマイズするには、[サプライヤリスクマネージャ] グループのメンバーである必要があります。
- 新しい標準の固有リスクフィールドおよび残存リスクフィールドを表示するには、設定エディタで新しいドラフトバージョンを作成する必要があります。

## 制限事項

- 点に基づく評価または率に基づく評価のいずれかを使用するように固有リスクのスクリーニング用質問事項を設定します。これにより、使用する固有リスク評価をどのパラメータで定義するかが決まります。
- 詳細についてはドキュメントを参照してください。

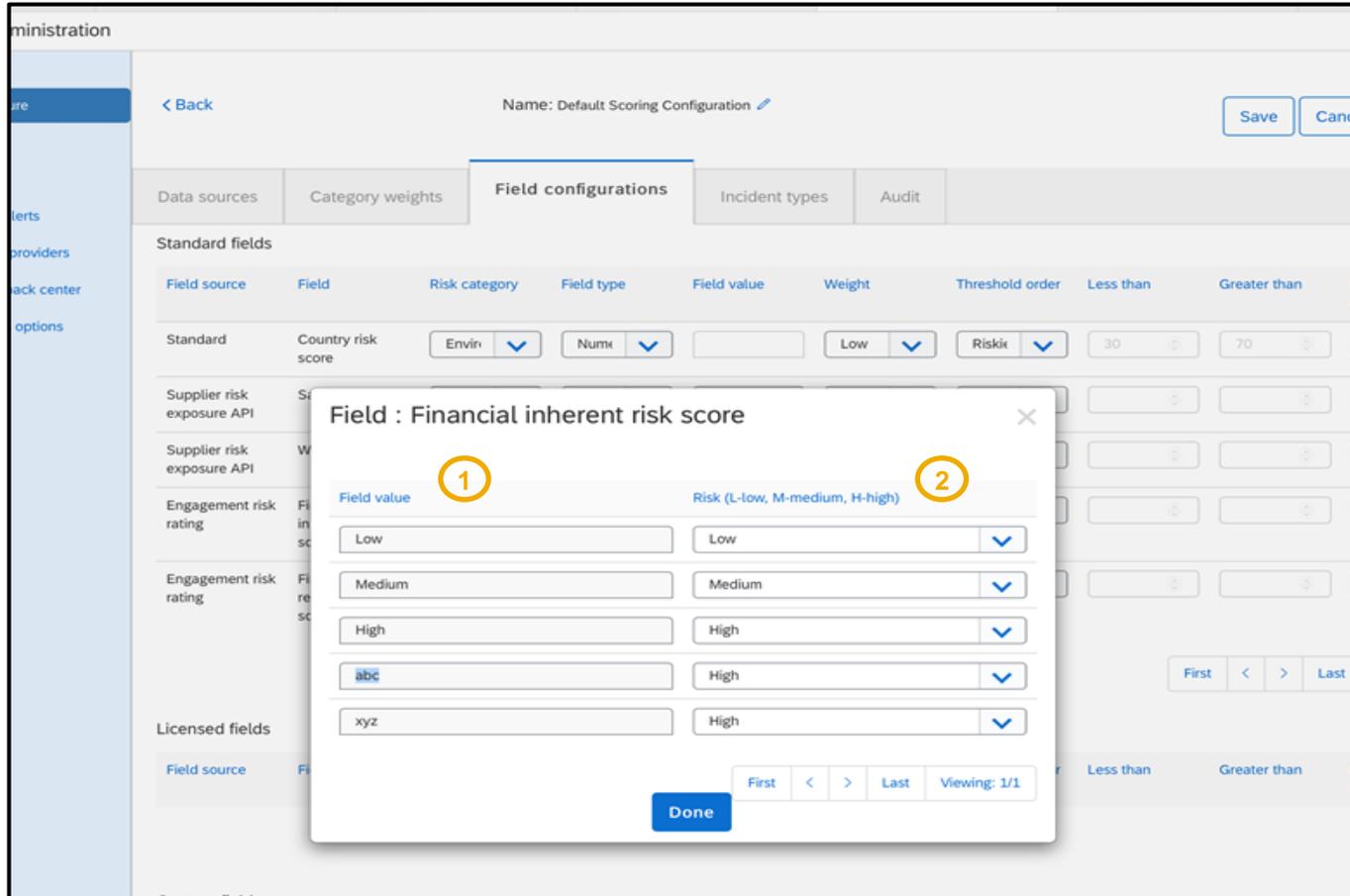
# 機能の詳細



- この機能により、リスク影響度の要因としてエンゲージメントリスクスコアが導入されます。リスク影響度のエンゲージメントスコアでは、リスク影響度計算のサプライヤモデルが使用されます。詳細については、「[リスク影響度の計算方法について](#)」を参照してください。
- リスク設定ツールの [フィールド設定] タブに、新たにリスクカテゴリごとの新標準エンゲージメントリスク評価フィールドが導入されています。
  - 環境および社会的
    - 固有リスクスコア
    - 残存リスクスコア
  - 財務上
    - 固有リスクスコア
    - 残存リスクスコア
  - 経営上
    - 固有リスクスコア
    - 残存リスクスコア
  - 規制上および法的
    - 固有リスクスコア
    - 残存リスクスコア
- [フィールド値] に、新しいフィールドで使用できる標準の値が追加されています。フィールド値の [加重] は以下のように設定されています。

フィールド値	加重
低	低
中	中
高	高
極めて重大	高
ショーSTOPパー	高

# 機能の詳細



1. この機能では、点に基づく評価または率に基づく評価のパラメータで指定されているすべての評価がフィールド値のフィールドに表示されます。
2. フィールド値は、エンゲージメントワークフローの一部としてマスターデータから作成されたデータに基づいて自動的に更新されます。たとえば、標準のリスク評価 ([低]、[中]、[高]、[極めて重大]、または [ショーストッパー] など) が表示される場合や、[abc] や [xyz] などのカスタムフィールド値が表示される場合があります。リスクマネージャは、フィールド値ごとにリスク ([低]、[中]、[高]) を割り当てる必要があります。

通常設定のマッピングを使用するか、表示される可能性のあるこれらの 5 つのフィールド値それぞれのマッピングをリスク影響度の加重 ([低]、[中]、または [高]) に変更することで、エンゲージメント関連の固有リスク評価および残存リスク評価がリスク影響度全体の要因となるようにすることができます。

# 機能の詳細

< Back      Name:      Save      Cancel      Activate

Data sources      Category weights      Field configurations      **Mappings**      Incident types      Audit

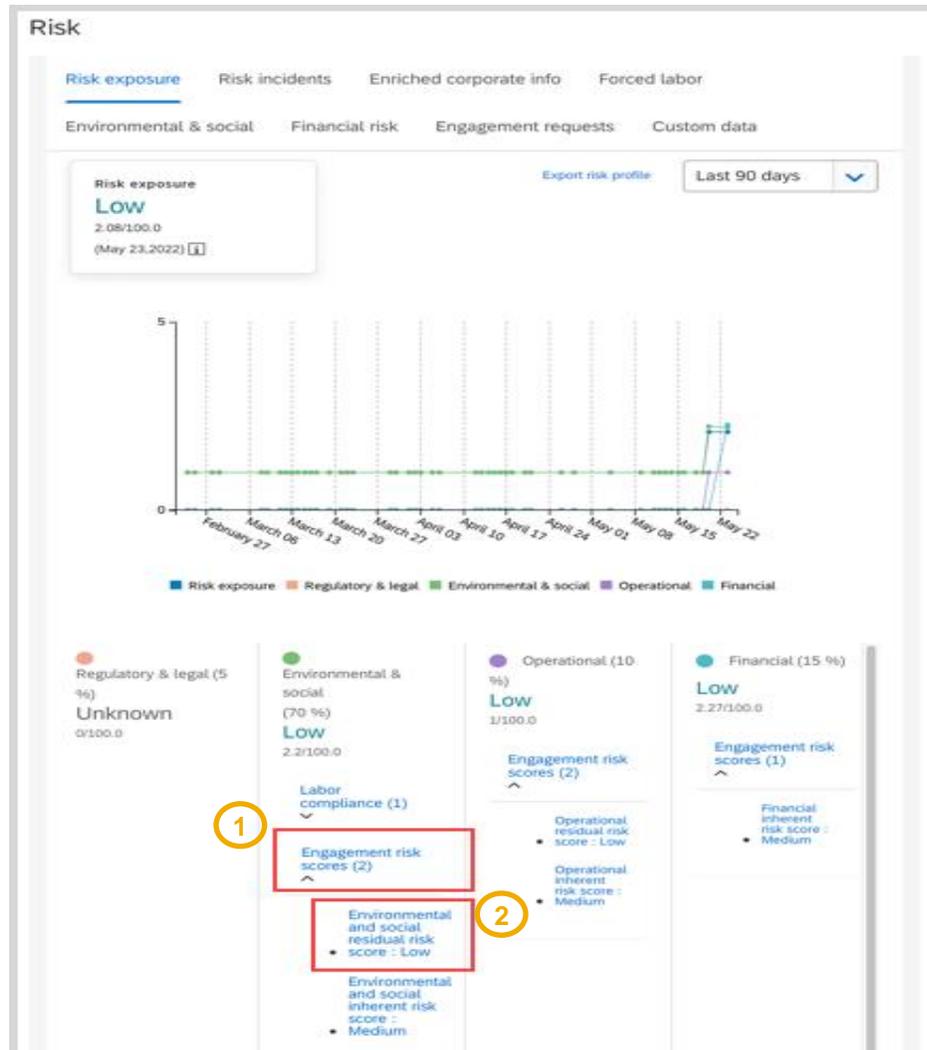
Engagement risk domain (7)      Risk category

Enriched corporate information	Operational
Regulatory & legal	Regulatory & legal
Watchlists	Regulatory & legal
Operational	Operational
Financial	Financial
Environmental & social	Environmental & social
Sanctions	Regulatory & legal

First      <      >      Last      Viewing: 1/1

1. この機能により、リスク設定に新しく [マッピング] タブが導入されます。
2. [マッピング] タブには [エンゲージメントリスク領域] 列と [リスクカテゴリ] 列が表示されます。
3. エンゲージメントリスク領域は、1 つのリスクカテゴリにのみマッピングできます。

# 機能の詳細



この機能により、[リスク影響度] タブに以下の情報が追加されます。

1. サプライヤの 360° プロファイルの [リスク] ページにある [リスク影響度] タブで、リスクカテゴリの [エンゲージメントリスクスコア] プルダウンリストにサプライヤの固有リスクスコアおよび残存リスクスコアが表示されます。
2. [エンゲージメントリスクスコア] プルダウンリストの固有リスクスコアおよび残存リスクスコアのリンクから、エンゲージメントプロジェクトの該当するスコアにアクセスできます。

フォローをお願いします。



## [www.sap.com/contactsap](http://www.sap.com/contactsap)

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしで変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する情報および表示の詳細については、[www.sap.com/trademark](http://www.sap.com/trademark) をご覧ください。